

平成 23 年 10 月 6 日

各 位

株式会社豆蔵 OS ホールディングス

## ジェイエムテクノロジー株式会社株券等に対する 公開買付けに関する当社の考え

当社は、M&Aを重要な成長戦略の一つとして位置づけ、技術、製品、業務など特長ある企業を積極的にグループへ加えて、より豊かな社会をIT技術で達成できるよう、さまざまなソリューションを提供する企業グループを目指して、成長を加速させております。その一環として本日「ジェイエムテクノロジー株式会社株券等に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」を公表いたしました。当該公開買付けは、下記のような考えのもとおこなっております。

### 1. 事業ポートフォリオの拡充

ジェイエムテクノロジー株式会社（以下、ジェイエムテクノロジー）が当社グループ企業に参加することで、これまで、当社グループの売上は、情報サービス産業、特にソフトウェア領域における事業による売上が大半を占めていた状況でしたが、半導体事業という新たな事業領域が加わり、事業ポートフォリオの拡充が見込まれます。

### 2. 拠点の拡充

当社グループの拠点が東京に集中していたことから福岡、大阪、広島等に拠点をもちジェイエムテクノロジーが加わることで営業拠点の拡充が見込まれます。さらにはグローバルでの市場展開においても、当社グループが中国からの事業展開を目指し、対象者がASEAN地域からの事業展開を目指してきたことからアジア地域における事業ノウハウを補完し合えると考えております。

### 3. グループシナジー

これまでグループ企業において取り組んでおりました営業情報、技術者情報の共有化につきましてもジェイエムテクノロジーが加わることでサービス提供の種類を豊富にできる他、サービス提供のタイミングをこれまで以上にフレキシブルに提案できることから、受注機会が増すものと思われま。

### 4. 買付価格

独立した第三者算定機関からの株式価値算定の結果は、市場株価平均法：27,608円から31,500円、類似会社比準法：51,019円から72,026円、DCF法：51,380円から85,562円、純資産法：57,948円となっており、この度の公開買付価格である70,000円は、上記株式価値算定の結果の範囲にあります。当該買付価格でジェイエムテクノロジーを完全子会社した際に当社グループへはのれんが見込まれるものの、ジェイエムテクノロジーの過去の業績推移、上場法人を一つに絞ることのコストカットメリット及び上記1～3に記載のメリットを踏まえると妥当なものと考えております。これに加えジェイエムテクノロジーは、いわゆる無借金経営であり、かつ手元資金も潤沢であることから財務的にも非常に健全な企業であると考えております。

以上